

# 医薬品安全使用ニュース

## オンデキサ静注用の 適正使用について



### 効能・効果：

直接作用型第Xa因子阻害剤（アピキサバン、リバーロキサバン又はエドキサバントシル酸塩水和物）投与中の患者における、生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時の抗凝固作用の中和

### 概要

オンデキサ静注用200mgでは、海外において緊急手術前に本剤が使用され手術中のヘパリン抵抗性を示した症例が報告されていたことを受けて、承認時より、電子添文のその他の注意において当該事項を記載し、注意喚起しています。

### 注意すべきポイント

## オンデキサ静注用は ヘパリンの抗凝固作用を阻害する 可能性があります

国内でも周術期に本剤を使用し手術中のヘパリン抵抗性を示した症例が報告され、その一部には人工心肺回路が閉塞し対応に難渋した症例も認められています。

※用法用量や調製方法については、電子カルテ端末の医薬品情報検索システムに資料がありますのでご参照下さい

### 参考資料

・オンデキサ静注用の適正使用のお願い(ヘパリン抵抗性について)

<https://www.pmda.go.jp/files/000265966.pdf>